

長生炭鉱水没事故犠牲者のご遺骨を、故郷へ帰そう！

# 坑口あけたぞ！ 82年の闇に光を入れる集会

2024年10月26日（土）

13:00～14:30 場所：追悼ひろば

集会後坑口に移動し、式典 ～16:00 終了予定

※韓国より来日ご遺族も参加予定

坑口を掘る市民ボランティア募集中！

【主催】長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会(共同代表 井上洋子 佐々木明美)  
<https://www.chouseitankou.com/>

事務局 755-0031 宇部市常盤町 1-1-9 宇部緑橋教会内

【お問い合わせ先】 090-4803-5319 (井上) [Mail] chouseikizamukai@gmail.com

雨天決行！

## クラファンサポーターからのメッセージ（抜粋）

82年経ち、今の科学で遺骨発掘は可能。戦争遂行の石炭増産の朝鮮人犠牲者で日本小責任は重い。祈るだけではなく行動し、遺骨に近づこうとすることが大切だ。（沖縄遺骨収集ボランティア・ガマフヤー 具志堅隆松）

北海道は新たな笹の墓標展示館を建設中です。時代をひらく取り組みをはじめましょう。死者を想い、死者に応える取り組みを。みんな繋がっています。（一乗寺 殿平善彦）

長生炭鉱の「ひらく」のを心待ちにしています。開かれるのは炭鉱の歴史と事実です。（丸山眞男手帖の会代表 川口重雄）

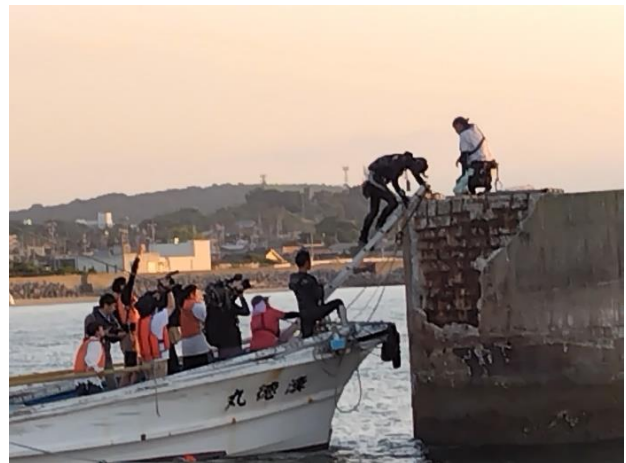
人権を大切にすることは元より、日本の加害責任を認識せず、うやむやにしたまま平和は築けません。支援することは、一緒に歴史に向き合い、考える機会になるはずです。（CLP（Choose Life Project） 工藤剛史）

戦後79年（事故後82年）たっても日本国が遺骨収集に全く手をつけられていなかった、まど、2016年に施行された戦没者遺骨収集法にも該当しないことはありえないこと。（沖縄県 祖慶真行）

歴史に誠実に向き合わない国民には未来がないと思っています。（ジャーナリスト 金平茂紀）

海底に沈んだままの命たちに、光を！そして愛を！（新井英一）

7.15 集会後、坑口清掃活動



ピーヤからの遺骨発掘調査

**坑口をあげよう クラウドファンディングのお願い** 7月13日現在 **525名**のサポーター  
山口県宇部市 水没事故から82年 長生炭鉱の坑口を開け！遺骨発掘へ

長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会

目標 **800万円** クラウドファンディング実施期間 2024.7.15-10.13

第1次目標●坑口を開ける費用 650万円（掘削200万円・安全フェンス300万円・遺族来日100万円・諸費用50万円）

第2次目標●遺骨調査費用 150万円（水中ドローンなど）

支援する方はコチラ>> <https://for-good.net/project/1000940>

**10月26日（土）坑口前集会 坑口が開く！82年の闇に光を入れる日！**

クラウドファンディングのページから…が難しい方は…「刻む会」の郵便振替口座に直接入金をお願いします！（備考欄に「坑口カンパ」と明記

口座番号 01590-7-32405 名義 長生炭鉱の「水非常」を歴史に刻む会（ゆうちょ銀行 店番 159 店名一五九 口座番号 0032405）



からアクセス

